

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	功竹イカ化 <sup>ホウシク</sup> ヨウイン
		赤磐医師会病院
所在地		岡山県赤磐市下市187-1
管理者氏名		院長 佐藤 敦彦
承認年月日		平成16年7月1日
業務報告書提出日		令和5年10月5日

II 業務報告

対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率 80%超	
紹介率	$① / (② - (③ + ④ + ⑤)) \times 100$	73.6 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	4,775 人
	②初診患者数	9,641 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	781 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	2,381 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	$⑦ / (② - (③ + ④ + ⑤)) \times 100$	101.4 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	6,577 人

2 共同利用の実績

高額医療機器共同利用件数	3,197件
共同利用病床数	245床
共同利用病床利用率	73.9%
共同利用施設・設備	CT、MRI、DR、X線TV、CR、上部消化管ファイバー、十二指腸ファイバー、大腸ファイバー、気管支ファイバー、自動分析装置、免疫学的検査装置、血液ガス分析装置、蛋白分画測定装置、腐卵器、凝固検査測定器、全自動細菌検査システム、オートクレーブ、クリーンフード、心電図計装置、ホルター心電図装置、超音波診断装置、心臓超音波診断装置、全自動血球計測器、開放病床、会議室、HbA1c測定装置
登録医療機関数	54機関

3 救急医療の提供の実績【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	1,143人（ 525人）
救急搬送以外の救急患者数	2,495人（ 423人）
合計（うち初診患者数）	3,638人（948人）

※括弧内は、入院を要した患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A：救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 （初診患者のみ）	人
B：救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C：A/B×1000> 2	（小数点第1位まで記入）

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における市区町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	標準予防策（スタンダードプリコーション）、感染対策の取り組みと課題についてのカンファレンス、個人防護具の着脱についての実習 他	
地域の医療従事者への実施回数		13回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		297人
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	4人
研修施設	会議室（講義室）、図書室、研究室	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長	
管理担当者	事務部長	
診療に関する諸記録の保管場所	サーバー室（電子保存）、事務室倉庫、レントゲン保管庫、地域医療連携室	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	事務室、地域医療連携室
	救急医療の提供の実績	事務室、地域医療連携室
	地域医療従事者向け研修の実績	医師会事務局、事務室
	閲覧実績	診療情報管理室
	紹介患者に対する関係帳簿	地域医療連携室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	事務部長		
閲覧に応じる場所	診療情報管理室		
前年度の総閲覧件数			48件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を 紹介しようとする	医師	10件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		10件
	その他		28件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	2回		
委員会の概要	<p>地域医療支援病院審議委員会</p> <p>①令和4年5月8日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度実績報告、令和3年度の救急受入実績報告、新型コロナウイルス患者受け入れ、令和3年年度事業等の主な取り組み、令和4年度病院主要事業</li> </ul> <p>②令和5年2月17日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度第三四半期までの実績報告、新型コロナウイルス患者の対応状況の報告、令和4年度救急受入状況の報告、薬剤師会より薬剤提供体制の報告</li> </ul> <p>※R4年8月、11月委員会については中止</p>		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口、相談室、病棟カンファレンスルーム等		
主たる相談対応者	地域医療連携室：看護師、社会福祉士、事務員・管理栄養士		
相談件数			7,841件
相談の概要	<p>①退院調整（6,480件）</p> <p>退院困難な入院患者様への支援、介護サービスや施設・サービスの情報提供、ケアマネージャーとの面談、ケア会議の出席、家族との面談（家族間の問題や不安に対するサポート）、退院の際に必要な医療機器等の情報提供</p> <p>②入院調整（618件）</p> <p>転院相談、受け入れ検討</p> <p>③医療・看護・介護についての問題や、不安に対する相談（299件）</p> <p>④その他（444件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療費、生活費、受診、在宅ケア、受容、遺族、心理社会、家族関係、復職・復学について</li> </ul>		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組（任意）

（1）病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	・ 日本医療機能評価機構 H25.4、H30.4

注）医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

（2）果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	・ 広報誌コスモス発行 ・ HP開設 ・ 赤磐医師会会報発行

（3）退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の有無概要	・ 地域医療連携室設置：主に入院調整、退院調整、行政や地域の医療機関との連携に従事

（4）地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	①クリティカルパス委員会を設置し、新規パスの導入や更新について審議、承認を行う。 ②岡山もも脳ネットに参加し、地域連携クリティカルパスも積極的に取り入れている。

病院名

赤磐医師会病院